



つくし組だより

3月

朝夕は冷え込みますが、昼間はポカポカ陽気。日中、子どもたちは元気に遊びまわっています。つくし組で過ごすのも、残り1ヶ月となりました。1年を振り返ると、一人ひとりが自分のペースで遅しく成長したんだと、感慨深くなります。

つくし組に進級・入園した当初は、まだ喃語交じりの言葉が多かったですが、今では楽しい会話を弾ませて、保育者やお友だち同士での言葉のやり取りを楽しんでいます！また、自分でできることも増えました。自分のロッカーから選んだ衣類やズボンを履いたり、たくさんの成功体験を保育者と共にし、「できたねー！」と喜ぶ姿が見られます。

行き届かない面もあったと思いますが、保護者の方にはたくさんのご理解やご協力をいただいたこと、深く感謝しております。一年間どうもありがとうございました。つくし組での残りわずかな日々を大切にしながら、最後まで子どもたちと笑顔いっぱい楽しく過ごしていきたいと思います。

今月の目標

- 散歩や園庭遊びを通して春の訪れを感じ、のびのびと遊びを楽しむ。
- 保育者や友だちと関わる中で、自分の気持ちを言葉にして伝えようとする。



★おねがい★

- お友だち同士、下着や靴下など同じ物を持っていることが多々あります。進級に向けて、再度お名前のご確認、ご記入をお願い致します。
- ”自分でやる” 経験が増えてきた子どもたち。最近では脱いだ上着を、廊下のフックに引っ掛けようと頑張る子の姿も見られます。子どもたちが自分で上着を掛けられるよう、上着の奥襟に、紐を付けていただくようお願い致します。

つくし組の様子

遊び

・以前よりもブロックやおままごと遊び等を通して、お友だち同士でのやり取りを楽しめるようになってきました。また、砂場遊びでは見立て遊びが盛り上がり、園庭のハウスを使ってお店屋さんを開き、「いらっしゃいませー！」と元気な声が聞こえてきます♪お散歩においても、歩ける距離が長くなり、いろいろな公園へ遊びに行けるようになりました。遊具のない広い公園では、ルールのある遊び『しっぽ取り』をみんなで楽しんでいます！

食事

・食欲旺盛な子どもたち。給食の時間は、「おかわりー！」の聲が飛び交っています(笑) お皿の上をピカピカにすることを目指して、苦手な食べ物も一口、二口…と頑張っています。ついつい、食具を使うことを忘れてしまうこともありますが、「上手に使えるかな？」と声を掛けると、使っているところを見せてくれたりもします！

着替え

・最近では、ロッカーの中から着たい服を自分で選び、お着替えを頑張っています。衣類の着脱は思いのほか上手いかず、泣いてしまうこともあります…難しい時は保育者と一緒にチャレンジし、「できた！」の成功体験を増やしています。



今月のうた

- ・うれしいひなまつり
- ・はるがきたんだ



★食具の持ち方をマスターしよう★

スプーンの正しい持ち方は、指先を使って箸のように持つ方法。子どもにとってはとても難しい事なのです。スプーンの持ち方の順番は、①上手持ち→②下手持ち→③鉛筆持ちとなっていて、初めてのスプーン持ちは①から始まります。②は手首をひねることができないと、難しい持ち方です。普段の生活の中で、このような動きを経験させてあげることも大切です。例えば、手遊び『きらきら星』ではキラキラと星を表現する際に手首をひねる動きをします。これは下手持ちをするために、とても良い経験になります。また、砂場遊びにて砂をすくう動きのある経験も大切です。こぼさずに食べられるようになったら、③の持ち方を練習してみましょう！

